



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 タムラ製作所

コード番号 6768 URL <http://www.tamura-ss.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田村 直樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 経営管理本部長 (氏名) 飯田 博幸

TEL 03-3978-2031

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日

平成24年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	35,085	△8.1	219	△67.6	80	△78.0	△198	—
24年3月期第2四半期	38,163	7.3	677	14.0	365	—	13	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 129百万円 (89.7%) 24年3月期第2四半期 68百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△2.42	—
24年3月期第2四半期	0.18	0.18

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	65,310	—	27,671	—	—	42.2
24年3月期	67,004	—	27,773	—	—	41.3

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 27,579百万円 24年3月期 27,683百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年3月期	—	3.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、平成25年3月期期末配当金は従来予想の1株当たり3円から未定に変更いたしました。期末の配当予想の修正につきましては、本日(平成24年11月7日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,000	△6.8	1,400	△1.2	1,050	14.4	400	115.0	4.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

通期の連結業績予想の修正につきましては、本日(平成24年11月7日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	82,771,473 株	24年3月期	82,771,473 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	744,409 株	24年3月期	766,617 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	82,020,753 株	24年3月期2Q	73,688,400 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、欧州債務危機に伴う欧州や先進主要国の景気低迷が長期化すると共に、中国をはじめとする新興国経済の急速な減速が追い打ちとなり、厳しい状況で推移いたしました。当社グループに関わるエレクトロニクス市場では、スマートフォン関連向けの需要の高まりはあったものの、産業機器、家電住宅、情報通信、AV機器向け等をはじめとして、総じて弱含みで推移いたしました。

このような環境下、当社グループにおきましては、スマートフォンなどに用いられるフレキシブル基板向けの回路材料や、引き続き節電対策や環境意識の高まりにより注目を集めるLED関連製品、車載向け電子化学材料やエコカー向けリアクトルなどは堅調に推移いたしました。その一方で当社グループとして売上拡大を推し進めている産業機器、エネルギー、家電住宅関連製品などは厳しい市場環境下で伸び悩み、電子部品関連事業を中心に売上・利益が減少いたしました。

その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の状況といたしまして、売上高は350億8千5百万円（前年同四半期比8.1%減）、営業利益は2億1千9百万円（同67.6%減）となりました。また、経常利益は8千万円（同78.0%減）、四半期純損失は1億9千8百万円（前年同四半期は1千3百万円の四半期純利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は、前期末比16億9千4百万円減の653億1千万円となりました。これは主に、現金及び預金が15億9千7百万円増加し、受取手形及び売掛金が22億5千万円、棚卸資産が4億2千5百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第2四半期末の負債合計は、前期末比15億9千1百万円減の376億3千8百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が13億9千1百万円減少したことなどによります。

当第2四半期末の純資産合計は、前期末比1億2百万円減の276億7千1百万円となりました。これは主に、四半期純損失の計上及び配当金の支払により利益剰余金が4億4千1百万円減少し、為替換算調整勘定が4億4千6百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社をとり巻く市場環境は、欧州債務危機に伴う欧州や先進主要国の低迷が継続すると共に、得意先における中国関連取引の急速な減速が追い打ちとなり、厳しい状況が続いております。

当社グループにおきましては、スマートフォン関連の需要の高まりは期待できるものの、電子部品関連事業における産業機器関連をはじめとして、多くの分野で世界的な市場減速の影響が継続するものと予想されます。

以上の状況を踏まえ、通期の連結業績予想につきまして売上高及び損益を見直し、平成24年5月10日に公表いたしました前回予想を下記のとおり修正いたします。

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	80,000	2,400	1,800	1,000	12.19
今回修正予想（B）	72,000	1,400	1,050	400	4.88
増減額（B－A）	△8,000	△1,000	△750	△600	
増減率（%）	△10.0	△41.7	△41.7	△60.0	
（ご参考）前期実績 （平成24年3月期）	77,240	1,416	917	186	2.39

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,726	11,323
受取手形及び売掛金	22,017	19,766
商品及び製品	3,947	3,629
仕掛品	1,546	1,736
原材料及び貯蔵品	5,515	5,218
繰延税金資産	466	481
その他	2,084	1,766
貸倒引当金	△108	△109
流動資産合計	45,195	43,811
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,872	14,939
減価償却累計額	△9,618	△9,813
建物及び構築物 (純額)	5,253	5,125
機械装置及び運搬具	13,832	13,995
減価償却累計額	△10,862	△11,076
機械装置及び運搬具 (純額)	2,969	2,918
工具、器具及び備品	8,109	8,287
減価償却累計額	△7,061	△7,215
工具、器具及び備品 (純額)	1,048	1,072
土地	6,623	6,645
リース資産	1,855	1,870
減価償却累計額	△1,012	△1,175
リース資産 (純額)	843	694
建設仮勘定	9	223
有形固定資産合計	16,747	16,680
無形固定資産		
のれん	683	653
リース資産	346	379
その他	427	387
無形固定資産合計	1,456	1,420
投資その他の資産		
投資有価証券	1,874	1,692
繰延税金資産	697	696
その他	1,136	1,075
貸倒引当金	△104	△67
投資その他の資産合計	3,604	3,396
固定資産合計	21,808	21,498
資産合計	67,004	65,310

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,016	10,625
短期借入金	8,727	8,996
1年内返済予定の長期借入金	140	965
リース債務	500	504
賞与引当金	852	899
役員賞与引当金	56	7
その他	2,526	2,507
流動負債合計	24,819	24,505
固定負債		
長期借入金	11,131	9,967
リース債務	940	804
退職給付引当金	1,868	1,930
その他	470	430
固定負債合計	14,410	13,132
負債合計	39,230	37,638
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,829	11,829
資本剰余金	17,172	17,172
利益剰余金	2,726	2,285
自己株式	△289	△280
株主資本合計	31,439	31,008
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△298	△417
繰延ヘッジ損益	△1	△0
為替換算調整勘定	△3,456	△3,009
その他の包括利益累計額合計	△3,756	△3,428
新株予約権	90	91
純資産合計	27,773	27,671
負債純資産合計	67,004	65,310

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	38,163	35,085
売上原価	28,678	26,345
売上総利益	9,485	8,739
販売費及び一般管理費	8,807	8,520
営業利益	677	219
営業外収益		
受取利息	8	13
受取配当金	18	46
持分法による投資利益	—	11
その他	116	122
営業外収益合計	142	193
営業外費用		
支払利息	209	177
為替差損	194	109
持分法による投資損失	17	—
その他	33	45
営業外費用合計	454	332
経常利益	365	80
特別利益		
固定資産売却益	5	37
投資有価証券売却益	9	—
特別利益合計	14	37
特別損失		
固定資産除売却損	20	24
投資有価証券評価損	59	80
特別退職金	81	—
災害による損失	43	—
その他	41	8
特別損失合計	245	113
税金等調整前四半期純利益	134	4
法人税、住民税及び事業税	157	183
法人税等調整額	1	19
法人税等合計	159	202
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△24	△198
少数株主損失(△)	△37	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	13	△198

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△24	△198
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△158	△119
繰延ヘッジ損益	△0	1
為替換算調整勘定	255	450
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	△3
その他の包括利益合計	92	328
四半期包括利益	68	129
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	102	129
少数株主に係る四半期包括利益	△34	—

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。